

## 個人情報を記録した USB メモリの院内紛失について(お詫び)

当院の医師が、患者さんの個人情報が記録されたUSBメモリデータを院内で紛失したことが判明しましたので、下記のとおりご報告いたします。

該当される患者さんをはじめ、その他関係各位の皆様にご心配とご迷惑をおかけすることになりましたことを、心より深くお詫び申し上げます。

### 1. 経緯とUSBメモリに記録されている個人情報

一般財団法人太田総合病院附属太田西ノ内病院の医師が、患者さん237名分の病歴等を記録したUSBメモリを院内で紛失しました。直ちに、当該USBメモリを捜索しましたが、現在まで発見することが出来ていません。

この紛失した USB メモリに個人情報(氏名、カルテ番号、生年月日、年齢、性別、病歴、検査データ等)が含まれていた可能性があります。なお、対象のUSBメモリには、患者さんの住所・電話番号は記録されておりません。

### 2. 原因

個人情報管理の方法として、USBメモリには個人を特定できる情報は原則記録しないという院内ルールがあります。また、必要がある場合には所属長の許可を得る必要があります。USBメモリで個人情報を扱う場合は、メモリやファイルにパスワードをかけなければならないことを定めていますが、当該医師の個人情報の管理に関する意識が希薄であり、管理が徹底されていませんでした。

### 3. 情報漏えいの可能性

今回の紛失については、当該医師は、USBメモリを院外に持ち出しておらず、作業は病棟ナースステーション、医局研究室などの関係者以外が出入りするような部屋ではないことから、部外者が院外へ持ち出した可能性はない為、患者情報の流出の可能性は低いと考えられます。

現在、本件によって患者さんの個人情報が第三者に流出したという情報や不正に利用されたという事実は確認されておりませんが、今後、そのような事実が確認された場合には、改めて公表させていただきますとともに、真摯に対応させていただきます。

### 4. 再発防止

当院における個人情報の取扱いルールについて、再度、周知徹底を図ります。

### 5. 該当する患者さんへの対応

該当する全ての患者さんに、文書による説明と謝罪を郵送いたしました。

また、本件に係る患者さんからのお問い合わせ先は、次のとおりです。

一般財団法人太田総合病院 附属 太田西ノ内病院 庶務課

TEL 024-925-1188(日・祝を除く平日 8:30~17:00 土 8:30~12:30)

平成28年5月18日

一般財団法人太田総合病院  
附属 太田西ノ内病院